

地域密着型特別養護老人ホーム

愛護苑

広報
第20号

2020.3.27

印刷 あへ印刷株式会社

- 発行 社会福祉法人 愛護会 地域密着型特別養護老人ホーム 愛護苑
- 住所 〒023-0132 岩手県奥州市水沢羽田町字水無沢491-3
- TEL 0197-51-6835 ●FAX 0197-51-6836 ●URL <http://aigokai.jp/>
- 責任者 千葉信男 ●E-mail aigoen@aigokai.jp
- 編集 切金唯希 芳賀英明 石川文枝 佐藤信子 小野寺美保 及川洋介 小田島千春



年度末にあたって

施設長補佐 真柳 信

「平成」時代が幕を閉じ、「令和」という新しい時代のスタートとなった今年度がまもなく終わろうとしています。

皆様のご協力により今年度も大過なく施設運営ができましたこと、感謝申し上げます。

さて、この冬は暖冬で近年稀に見るほど積雪が少なく過ぎやすい冬でした。このまま穏やかに春を迎えるだろうと思いましたが、新型コロナウイルスの発生によって、状況が一変してしまいました。

世界中で感染が拡大し、日本では全国のお多くの小中高等で臨時休校となり、様々なイベントが延期や中止となるなど、社会生活に大きな影響を及ぼしています。目に見えない新しいウイルスの脅威と、先が見えない不安を感じながらの生活が続いています。

当苑では、手洗いやうがい、消毒等、感染症対策を強化するとともに、万が一に備え、三月から来苑者のユニットへの立ち入りを禁止とし、職員も体温チェックを行っています。利用者ご家族の皆様にはご不便をおかけしていますが、まずは利用者さんの安全、健康が第一ですので、ご理解いただければ幸いです。

すぐに日常の生活に戻ることは難しいかもしれませんが、新年度も利用者みなさんに元気で暮らしていただけるよう職員一同努めてまいりますので、変わらぬご指導、ご支援をよろしく願います。

黒田助獅子舞門付け



二月九日、黒田助会・獅子舞保存会の皆様に来苑して頂き、迫力ある演舞を披露して頂きました。

「黒田助獅子舞門付」は奥州市無形文化財に指定され、この地域に二七〇年以上も前から伝わる行事です。利用者さんも獅子舞に頭を噛んでもらい、今年一年の無病息災、厄払いを祈願して頂きました。

黒田助会・獅子舞保存会の皆様には今年一番の寒さの中お越しいただき、ありがとうございました。



ひなまつり



愛護苑では二月初めからひな段飾りを玄関に展示し、ユニットにはひな祭りの飾りつけをして徐々に桃の節句を感じる装飾になっていきました。ひな祭り当日には、職員が作った顔出しパネルを使い、利用者さんと写真撮影をしました。女性、はもちろんのこと、男性の利用者さんも楽しめました。その日の昼食には、まぐら、おやつにはひなあられと女雛を模したさくらもちを召し上がり、春の訪れを感じられる華やかな一日となりました。



クリスマス会



十二月二十四日、愛護苑でクリスマス会が行われました。今年も東水沢保育園の園児の皆さんをお招きし、一階と二階のユニットに分かれて歌と踊りを披露していただきました。他にも利用者さんと手を繋いだり肩たたきをしたりと直接触れ合っただけの交流もして頂きました。利用者さん達も子供たちと触れ合えて嬉しかったようでとても素敵な笑顔を見せられました。園児の皆さんとの交流が終わりクリスマス会の特別メニューの昼食を食べ終わった後、利用者さん達に職員からプレゼントを贈りました。利用者さん達は皆さん笑顔で「ありがとう」と言ってくれました。



小正月



元日を中心とする正月を大正月というのに対し、十四日、十五日を中心とする正月を小正月と言います。ユニットごとに、農作物の豊穡や養蚕の成功を願いミズキ飾りを作って飾りました。昼食には厨房から小豆粥が提供され、健康を願っておいしく頂きました。日本古来の伝統行事であり、胆江地区にも多くの小正月行事が行われていますが、みなさんの表情からは懐かしさを感じられました。



節分



一月三日の節分の日、各ユニットで豆まき行事が行われました。職員が鬼役を務め、利用者さんに豆を投げていただきました。今年は鬼役も衣装にこだわり、節分の雰囲気を感じて頂けたのではないかと思います。節分には「年の数だけ豆を食べて体の内に福を取り入れる」という習慣があります。が、ご長寿の皆さんではそれだけでお腹がいっぱいになってしまうので、今年一年が福の多い年となるよう、たくさん豆を投げ、厄払い、福を取り入れて頂きました。

厨房から 愛護苑の食卓

スーパーなどでも春の食材を目にするようになりました。「春の皿には苦みを盛り」という言葉があり、春野菜特有の苦みは心身に刺激を与え身体機能を活発にすることで体を春へと目覚めさせてくれるといういわれがあるそうです。

今回は春野菜の代表「新玉ねぎ」を使った天ぷらのご紹介です。ひな祭りの行事食で登場し、とても甘い天ぷらに仕上がりました

※新玉ねぎのかき揚げ（4人分）

- ・新玉ねぎ 1個 ・三つ葉 適宜 ・乾燥桜エビ 大さじ1
- ・天ぷら粉 大さじ1 ・水 小さじ2 ・揚げ油 適宜

- 1、玉ねぎは1cmほどの薄さに切る
- 2、三つ葉、桜エビと混ぜ合わせ、水で溶いた天ぷら粉で野菜を丸くまとめる
- 3、170℃に熱した油で揚げる（衣がきつね色になるまで）
- 4、お好みで天つゆ、塩をつける

栄養士 小野寺 彩



医務から 健康トピック

インフルエンザの流行もほぼ終息し、ほっとしたのも束の間、春は感染症が流行し始める季節です。風疹やはしか（麻疹）、おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）は大人が掛かると重症化する可能性のある感染症です。特に働き盛りの男性に多い風疹は周囲の妊婦への感染に注意が必要です。外出、帰宅時には意識して手洗いをすることが感染症対策には効果的です。

また昨年末から世界的に流行している新型コロナウイルスによる肺炎の対策として、施設内の消毒、職員や利用者の皆様の検温などできる範囲での対策を行っています。アルコール消毒液が品薄になっている中、次亜塩素酸ナトリウムを含有している台所用漂白剤が消毒に効果的で、水で希釈し手の触れる所の拭き取りを行うことで、ウイルス等の殺菌をすることができます。

看護職員 千葉 律子

	風疹	麻疹	おたふく風疹
感染経路	飛沫 空気	飛沫 接触	飛沫 接触
主な合併症	髄膜炎	肺炎 脳炎	精巣・卵巣炎 聴力障害

新任職員挨拶



介護職員
岩城 利行

一月よりあざみユニットで働かせて頂いております。日々、先輩方や利用者様から学ばせて頂き、少しでも利用者様が満足され穏やかに生活が送られるように頑張りたいと思います。何卒宜しくお願い致します。



介護職員
菊池ひとみ

二月より入職いたしました。菊池ひとみと申します。少しでも早く仕事を覚え、自分らしく利用者様に寄り添える職員になれたらと思います。よろしくお願ひします。



看護職員
伊藤リエ子

昨年七月より入職いたしました。伊藤リエ子と申します。年齢が年齢であり、指導する方は戸惑われたと思いますが、親切に教えていただき、感謝しております。事故が無いように気配りをして勤めたいと思います。よろしくお願ひします。



看護職員
小野寺幹子

昨年十二月より入職いたしました。小野寺幹子と申します。定年後はまだまだ働けると思ったこともありますが、一年ごとの体の衰えには勝てないと思ひました。若い方々のお力をお借りしながら頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

日常の「コマ



編集後記

「令和」の時代が始まった今年度も終わりを迎え、令和も二年目となりました。今年度三号目となる今回の広報誌も愛護苑での利用者さんの生活の様子が伝わるような広報誌にできたのではないかと思います。皆さんの豊かな表情に注目してご覧いただければと思います。来年度からも愛護苑をよろしくお願ひいたします。

（広報委員一同）